

■ 楠隼中学校・高校だより

全国から生徒たちが集う全寮制中高一貫教育校



中学校 地元の方と交流給食

地域がはぐくむ「かごしまの教育」県民週間の取り組みとして、11月15日、地域の方々によりに授業参観をしていただきました。

また、11月8日には「生産者等との交流給食」と題して、学校給食に食材を納入している肝付町の生産者や関係者、総勢18名を給食時間に楠隼寮に招いて一緒に給食を食べるといふイベントも行いました。地域の生産者の方々に各クラスに入っていたいただき、一緒に食べながら、食材の話や世間話を通じて、交流を深めることができました。楠



交流給食の風景

隼の生徒達は、学校給食に地域の食材が活用されていることを再認識するとともに、地域の特産物や産業への関心が高められたようです。また、給食の食材をつくっている方々と一緒に肝付町産の食材をたつぷり使った食事を味わうことで感謝の気持ちを深めることもできました。参加された方からは「ことばのキャッチボールが楽しかった」「野菜作りにもっと励みたい」等の感想をいただきました。

さらにこの機会を利用して、中学1年生は「ことば探究」の授業におけるテーマである「ことばを引き出すインタビュール」を実施しました。グループに分かれて地域の方々インタビュールし、普段食べている給食の食材を作ってくださいている苦労話ややりがいなど普段聞けない有意義な話を伺うことができました。

高校 海外大学企業連携研修



JPL（ジェット推進研究所）にて

高校2年生全生徒36名と、引率3名の計39名が11月5日～11日、海外大学企業連携研修へ行ってきました。約1週間の研修では、アメリカ合衆国・ロサンゼルスで、UCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）、CALTEC（カリフォルニア工科大学）、JPL（NASAの研究所）、島津製作所米国法人などを回りました。

は「歯みがき粉のコマーシャル制作」、「潜在能力を引き出すためにはどうするか」など難しい内容でしたが、各グループ、メンバーの個性を活かし、果敢に英語での表現に挑戦していました。

また、南カリフォルニア州鹿児島県人会との夕食会、ハリウッド見学、ファーマーズマーケットでのショッピングも大いに楽しんできたようです。

高校2年生は、この研修を終えて、いよいよ大学入試受験への準備が本格的に始まります。この研修に参加させてくださった保護者をはじめ、協力してくださった方々などに感謝の気持ちを忘れず、かけがえのない体験を積み、グローバル社会の一員としての自覚を高め、将来的に世界で活躍する人材へと成長することを期待します。

研修にご尽力いただいた関係者の皆さま、本当にありがとうございました。

ディスカッションの課題

公式ブログ：

<http://kagoshima-tyuukou.seesaa.net/>